

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

関目東

小学校

児童数

106名

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.41	20.02	38.89	40.89	58.32	9.10	154.39	22.30	56.32
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	14.39	18.79	45.90	36.93	40.54	9.50	147.74	11.43	55.65
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果より抜粋し、以下の3つの点にも着目した。

①体力合計点は、男女とも大阪市・全国の平均値より大きく上回っている結果となった。

②質問事項「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答割合は、

男子 肯定的な回答・・・91.4% 否定的な回答・・・8.6%

女子 肯定的な回答・・・71.1% 否定的な回答・・・28.9% となった。

③1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、

男子 8% 女子 23.7% となった。

体力合計点においては大阪市・全国と平均値より大きく上回っているが、「握力」と「50m走」においては男女とも平均値を下回った結果となった。そこで、本校では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を終えてから3学期まで「数値向上」として取り組んだ。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、全学年で数値の低かった種目は「握力」と「50m走」だった。そこで、2種目を重点種目として掲げ、数値向上のための取り組みを行った。

握力では、体育の授業内で手を握ったり開いたりする運動《グーパー運動》や、タオルを絞る《雑巾絞り》など、「にぎる」動作を入れた運動を取り入れた。鉄棒や肋木での握ってぶら下がる運動なども継続して行った。

50m走では、学年に応じたためあて（リズムカルに走ること・スタートの切り方・目線・走るフォームなど）と各個人の目標を立て、それぞれが意欲的に取り組むことができた。また、走の運動を行う時間には、「走ストレッチダンス」という走の運動に必要な股関節をほぐしたり腕を振ったりする運動も取り入れた。

1月に行った再測定では、

「握力」・・・男子 0.43kg 女子 0.42kgと伸び、

「50m走」・・・男子 0.1秒 女子 0.21秒と短縮する結果となった。

握力も50m走もわずかではあるが大阪市・全国の平均値も上回る結果となり、記録向上をすることができた。

校内での短期的な実践だけでなく、年間を通した取り組みや、家庭での協力・実践も必要であったと考える。この1年間で終わらせるのではなく、継続して取り組んでいきたい。